＜様式1＞

平成 29年 08月 31日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	とちぎ　やみぞ材の家
グループの名称	特定非営利活動法人　森と家を結ぶ会
直近採択グループ番号	04-0413-0181

（グループ代表者）

代表者名	益子　重具　代表者印
代表者所属先	益子林業有限会社
代表者所在地	栃木県那須郡那須町伊王野723
代表者電話番号	0287-75-0016

（グループ事務局）

事務局事業者名	益子林業有限会社
事務局担当者名	益子　朗子　印
事務局郵便番号	329-3436
事務局所在地	栃木県那須郡那須町大字伊王野723
事務局電話番号	0287-75-7050
事務局FAX	0287-75-3333
事務局担当者E-mail	moritoie@gmail.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	とちぎ　やみぞ材の家
２．グループの名称(必須)	特定非営利活動法人　森と家を結ぶ会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0413-0181
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	栃木県、東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県、群馬県、福島県
５．結成年(必須)	2009　年
６．グループ代表者名(必須)	益子　重具
７．グループ代表者の所属先(必須)	益子林業有限会社
８．グループ代表者所在地(必須)	栃木県那須郡那須町伊王野723
９．グループ代表者電話番号(必須)	0287-75-0016
１０．グループ事務局事業者名(必須)	益子林業有限会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	益子　朗子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	329-3436
１３．グループ事務局所在地(必須)	栃木県那須郡那須町大字伊王野723
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0287-75-7050
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0287-75-3333
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	moritoie@gmail.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	4	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	とちぎ　やみぞ桧	栃木県	栃木県産出材証明制度	1	国内
	とちぎ　やみぞ杉	栃木県	栃木県産出材証明制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		16	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		12	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限165万円）		7	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	
			㎡	
		申請が未確定	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	基本的に契約順に配分するが、未経験工務店を優先的に配分する。 また、均等に配分することも考慮に入れる。 以上を踏まえて、全員のコンセンサスを取ったうえで配分する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	11	戸	交付申請戸数	11	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	11	戸
補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
9	Ⅰ － 1	益子林業　有限会社		329-3436	栃木県那須郡那須町伊王野723	0287-75-0016
9	Ⅰ － 2	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8号22番	028-637-1450
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
9	Ⅱ － 1	益子林業　有限会社		329-3436	栃木県那須郡那須町伊王野723	0287-75-0016
9	Ⅱ － 3	二宮木材　株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0056
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
9	Ⅲ － 1	益子林業　有限会社		329-3436	栃木県那須郡那須町伊王野723	0287-75-0016
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
9	Ⅳ － 4	川崎工業 株式会社		324-0613	栃木県那須郡那珂川町馬頭４２２	0287-92-2621
9	Ⅳ － 6	テクノウッドワークス 株式会社		322-0014	栃木県鹿沼市さつき町１６－１	0289-72-0107
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
9	Ｖ － 5	アーキテクトオフィスたかの		320-0071	栃木県宇都宮市野沢町310－3	028-666-3131	○	
9	Ｖ － 11	木の城工房　株式会社		329-2221	栃木県塩谷郡塩谷町大字玉生662	0287-45-0227	○	
9	Ｖ － 12	有限会社　川嶋工務店		325-0303	栃木県那須郡那須町大字高久乙2731	0287-78-0241	○	
9	Ｖ － 13	株式会社　オーガニックスタジオ		321-0218	栃木県下都賀郡壬生町落合2－16－6	0282-82-8821	○	
9	Ｖ － 14	株式会社齋藤建設		325-0025	栃木県那須塩原市下厚崎5－358	0287-63-3110	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							12	○	○
9	Ⅵ － 11	41188	木の城工房　株式会社		329-2221	栃木県塩谷郡塩谷町大字玉生662	0287-45-0227	○	
9	Ⅵ － 12	61349	有限会社　川嶋工務店		325-0303	栃木県那須郡那須町大字高久乙2731	0287-78-0241	○	
9	Ⅵ － 13	41211	株式会社　オーガニックスタジオ		321-0218	栃木県下都賀郡壬生町落合２－１６－６	0282-82-8821	○	
9	Ⅵ － 14	61406	株式会社齋藤建設		325-0025	栃木県那須塩原市下厚崎５－３５８	0287-63-3110	○	
9	Ⅵ － 15		那須林産工業　株式会社		329-2813	栃木県那須塩原市高阿津308番地１８０	0287-36-0868	○	
9	Ⅵ － 16	61380	有限会社　伴工務店		321-0347	栃木県宇都宮市飯田町４８１	028-648-7326	○	
13	Ⅵ － 17	42226	株式会社福安工務店		192-0914	東京都八王子市片倉町６２９－２４	04-2638-8050	○	
9	Ⅵ － 18	61368	有限会社　鳥羽工務店		321-4326	栃木県真岡市島6番地8	02-8582-5192	○	
11	Ⅵ － 19		有限会社　安田工房		338-0006	埼玉県さいたま市中央区八王子2丁目17番地17号	048-854-3404	○	
9	Ⅵ － 20	61344	水上木材工業　有限会社		321-0945	栃木県宇都宮市宿郷５－１０－１０	028-634-4471	○	
9	Ⅵ － 21	61324	有限会社　山本工業		320-0023	栃木県宇都宮市仲町３－４	028-636-0611	○	
8	Ⅵ － 22		株式会社　シード		319-1111	茨城県那珂郡東海村舟石川584番地１５	029-287-7209	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
9	Ⅵ － 11	41188	木の城工房　株式会社	2 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○			○
9	Ⅵ － 12	61349	有限会社　川嶋工務店	4 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	○
9	Ⅵ － 13	41211	株式会社　オーガニックスタジオ	11 戸	11 戸	8 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
9	Ⅵ － 14	61406	株式会社齋藤建設	3 戸	6 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	○
9	Ⅵ － 15		那須林産工業　株式会社	5 戸	4 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	○
9	Ⅵ － 16	61380	有限会社　伴工務店	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
13	Ⅵ － 17	42226	株式会社福安工務店	5 戸	4 戸	4 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
9	Ⅵ － 18	61368	有限会社　鳥羽工務店	2 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
11	Ⅵ － 19		有限会社　安田工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
9	Ⅵ － 20	61344	水上木材工業　有限会社	4 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
9	Ⅵ － 21	61324	有限会社　山本工業	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
8	Ⅵ － 22		株式会社　シード	4 戸	17 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
9	Ⅷ － 7	有限会社　阿久津左官店		329-2745	栃木県那須塩原市三区町594－18	0287-37-0826
9	Ⅷ － 8	株式会社　星野アルミ建材		329-3127	栃木県那須塩原市上郷屋98－55	0287-67-3028
9	Ⅷ － 9	株式会社　鈴木瓦工業		329-1303	栃木県さくら市松山1114番地	028-682-3529
9	Ⅷ － 10	大島畳工業		329-3443	栃木県那須郡那須町芦野2770	0287-74-0017
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） とちぎ　やみぞ材の家	（地域型住宅供給対象地域） 栃木県、東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県、群馬県、福島県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 特定非営利活動法人　森と家を結ぶ会	（結成年） 2009　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0413-0181	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	住宅性能表示制度の省エネルギー対策等級4をクリアする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	バリアフリー・可変性の高い在来軸組工法で、内装にもふんだんにとちぎ八溝材を使用した癒しの家 芦野石・大谷石・烏山和紙・益子焼・小砂焼・葛生漆喰・国産の畳・瓦といった資材、地元の職人の手仕事を積極的に取り入れた地域に根付いた家	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	平成28年度省エネ基準を満たし、かつ、日射遮蔽を考慮した低燃費住宅	○
④ ①～③の背景	真夏の最高気温は30℃～37℃、真冬の最低気温は0℃～－7℃の地域であり、古くから軒先を長く出して日射遮蔽している家が多い。 とちぎ八溝材の産地であり、その性質として、赤身の色がとても美しいため、内装材にとても適している。 石、陶器、漆喰といった古来の産業と、建築職人が多い地域性がある。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	日射遮蔽のための庇や、ブラインド、雨戸等を付けることを施主に提案するとともに、住まい方のレクチャーを行うことで、消費エネルギーの削減を目指す。	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 土台は八溝桧、柱は八溝桧か八溝杉を100%使用。 使用する平角の過半を八溝杉KD材または国産赤松KD材を使用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない □ 行っている→	内容:	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない □ 行っている→	内容:	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: プレカットを貫加工にすることで、木材が最短流通経路で工務店に届くため、流通コストを削減できる。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 木材の流通が単純なため、産地の証明も単純となり、事務の合理化が実現できる。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: メンバー：益子林業有限会社・川嶋工務店・木の城工房・水上木材工業・齋藤建設 年間4回の技術委員会の開催、年3回の会員研修会を通して生産の合理化を検討している。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容: 技術委員会の日程調整、会員研修会の講師の折衝、現場研修会の開催場所の選定。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容: 各社が第三者機関による検査実施。技術委員会のメンバーが他の会員の現場に赴き、ルールに則った施工が実施されていることを確認する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容: 各社が第三者機関による検査実施。技術委員会のメンバーが他の会員の現場に赴き、ルールに則った施工が実施されていることを確認する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容: 工事部門別詳細見積りを作成し、提示する。事務局にもその詳細見積書を提出し、事務局はその有無を確認する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容: 『とちぎ　やみぞ材の家』の竣工時に「認定書」を発行する。 施主向けのセミナーを年に2回開催し、当会の方針や、生産体制の説明を行う。 植林体験会や伐採見学会に参加を促し、とちぎ　やみぞ材への理解を深める。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		ホームページで、施工現場の紹介のページを作成し、確かな施工技術を一般に公開することで、グループの信頼性向上につなげる。		○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） とちぎ　やみぞ材の家	（地域型住宅供給対象地域） 栃木県、東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県、群馬県、福島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 特定非営利活動法人　森と家を結ぶ会	（結成年） 2009　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0413-0181	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積			
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容: グループ共通の維持保全計画書を策定する。引渡後30年までの維持管理計画書の策定と点検を実施し、施工した工務店及び、森と家を結ぶ会において住宅履歴情報の管理を実施する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある → 内容:	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容: 森と家を結ぶ会事務局は、毎年9月にメーリングリストで各工務店に提出を求め、履歴に変更があった場合は、各工務店が会事務局に提出する。	○
	② メンテナンス基準の整備			
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容: 各工務店は点検毎にチェックシートを提出する。	◎
	②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容:	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容: 事務局がメーリングリストを通じて各工務店に問いかけ、各工務店は回答をする。	○
	③ 住まいの管理			
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容: 『とちぎ　やみぞ材の家』の住まい手に対して今後も継続して植林体験や、伐採見学会の案内を送り、その中で住まいに関する相談を受けていく。また、年2回開催されるとちぎの木の家づくりセミナーでは、住まいの管理に関する内容も盛り込	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある → 内容:	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容: 年2回住まいの相談会を開催する。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容: 維持管理検討委員会を設置し、委員会を年4回開催する。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容:	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容: 会員交流事業や会員研修会等を毎年行うことで、会員同士の横の連携ができつつある。また、これにより、会員が倒産・廃業して存在しない場合にも、他の会員同士がバックアップする意思が確認された。29年度も継続して会員の意識の高揚を図るための事業を継続する。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容:	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		メンテナンスに関するハンドブックを作成し、引き渡し時に施主の方に渡す。 引渡後も、セミナーの案内を出してメンテナンスの必要性を施主に伝え続けていく。		○

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容: 年3回行われる会員研修会の中で、長期優良住宅やゼロエネルギー住宅を経験した工務店が、未経験の工務店に対し情報提供を行うことにより、平成26年度は未経験工務店が長期優良住宅の建築を実際に行った。この研修を通じて未経験工務店がスキルアップしていくことを目指す。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある → 内容:	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある → 内容:	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容: 各会員の長期優良住宅及び認定低炭素住宅着工棟数の増加と会員の増大を目指す。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容: 4ヶ年で、長期優良住宅や認定低炭素住宅の着工棟数50%の成長を目標とする。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容: 各業種ごとの合理化への取り組みの発表会を年一回開催する。それ以外の会員は、その発表の内容についてアドバイス等をする。また、工務店以外の関係業者も積極的に入会してもらい、合理化に向けた相互関係を構築する。	◎
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 14	今年度の参加目標人数 0　各工務店で、ほぼ受講している。	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　請負をしていないです。	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容: 栃木県建築士協会からの研修案内を事務局がメーリングリストを通じて適宜情報を送り、会員の参加を促す。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容: 建材メーカー等の新製品及び技術などの情報収集を行い、会員研修会やメーリングリストで情報の共有を行う。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない	■ ある → 内容: 年2回技術開発会議を開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		年に1回、会員同士の施工技術発表会をプレゼンテーション形式で行う。		○

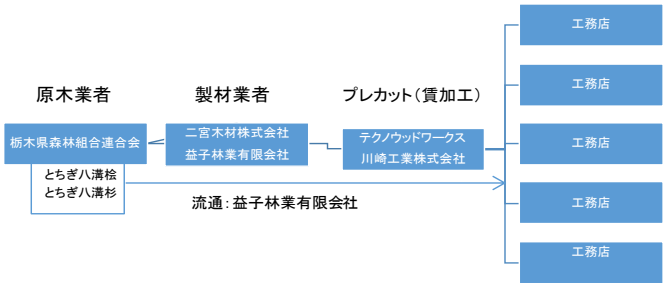
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） とちぎ　やみぞ材の家	（地域型住宅供給対象地域） 栃木県、東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県、群馬県、福島県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 特定非営利活動法人　森と家を結ぶ会	（結成年） 2009 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0413-0181	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	土台の100%にやみぞ桧KD材を使用する。 管柱の100%にやみぞ杉KD材または、やみぞ桧KD材を使用する。 使用する平角の過半をやみぞ杉KD材でヤング係数E70以上、もしくは国産赤松KD材とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：製材業者・流通業者に位置する益子林業有限会社が在庫を一括管理する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：製材業者・流通業者に位置する益子林業有限会社が価格情報について各会員からの問い合わせに即時にこたえる。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：昨年対比50%増までの供給体制を確保する。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　24枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　50坪	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　12　枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：大谷石の活用　今年度の使用予定数（3×6換算）　6枚	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域伝統ﾃﾞｻﾞｲﾝの研修会を会員研修会の盛り込む。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の住まい方に関する勉強会を会員研修会に盛り込む。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の街並みづくりの検討会を会員研修会に盛り込む。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：瓦や畳、左官等の職人を招いての勉強会を開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		畳を住宅に活用するメリットや畳業界の現状について研修会にて講習を行う。 棟梁塾の開催：大工さんを育成する人材の育成をする（29年度は全8回の講義や実習を行う）	◎

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	森と家を結ぶ会の会員の中には、自身が被災地に該当する業者が存在する。震災から6年が経過して地域を見渡すと、被害区域は、復興がほぼ済んだように見受けられる。 しかし、地震でダメージを受けた住宅が年数の経過で不具合が生じてくることが考えられるので、各工務店がリフォームや点検に関する情報を広告することで、気軽に相談を受けられる環境を作っていく。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	11月の八溝杉伐採見学会において参加者に材木の端材をプレゼントした際、任意で熊本地震に対する募金を受け付け、熊本の被災者に対する義捐金を熊本県を通じて寄付する予定である。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） とちぎ　やみぞ材の家	（地域型住宅供給対象地域） 栃木県、東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県、群馬県、福島県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 特定非営利活動法人　森と家を結ぶ会	（結成年） 2009 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0413-0181	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

・機械的な設備によって省エネ性能の向上を図る前に、断熱性能、気密性能、開口部性能など外皮性能の向上を第一に検討する。

・省エネ性だけでなく、住む人の快適性・健康を考慮しHEAT20のG1グレードもしくは、さらに上位のG2グレードの外皮性能を努力目標とする。

・省エネ性の向上と躯体の耐久性の観点から、断熱性能に加えて気密性能に関しても適切な工法手法を用いて性能の向上を図る。

・当グループには冬場の寒さが厳しい地域があることから、冬季の暖房負荷の軽減と室内の快適性の向上を目的とし、地域の特性および敷地の特性を考慮し、
太陽エネルギーの有効活用を図ることができるように、開口部の配置大きさ等最適な設計になるように努める。

・当グループには冬の寒さもさることながら、夏場においては気温が上昇する地域がある。
夏期の冷房負荷の軽減と室内の快適性向上を目的とし、軒の出、庇、バルコニー等の積極的な活用、もしくはこれらに代わる、
シェード、オーニング、よしず、すだれ、落葉広葉樹等、日射遮蔽の有効なものを積極的に活用できる設計をこころがける。

・性能向上による室内の温熱環境の改善による健康・快適性の向上に加えて、内装等に無垢の木材、漆喰、珪藻土などの健康的な自然素材をなるべく採用することで
真に快適で健康な住宅を目指す。

・森と家を結ぶ会では、高度省エネ型ゼロエネルギー住宅を未経験の工務店が参加する可能性が高い。主として経験者の工務店のアドバイスを基に、
工期に滞りの無いように準備を行い、建築を進めていく。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。